

令和 8 年度 大学院看護学研究科看護学専攻 博士前期課程
入学者選抜試験(8 月入試)
出題意図

小論文

【問題 1】

看護職としての高度な研究能力を修得するのに必要な学力(知識及び実践における基盤)及び適性を評価することを念頭において、研究を行う上で不可欠な「看護研究におけるインフォームド・コンセントの重要性」及び「倫理的配慮の理解」を問うた。

【問題2】

看護職としての専門的な実践能力を修得するのに必要な学力(知識及び実践における基盤)及び適性を評価することを念頭において、「災害時における医療チームのあり方」及び「災害時における医療チームの活動において、看護職として大切だと思うこと」を問うた。

母性看護学専門科目(助産師コース)

【問題1】

助産の専門性に基づく知識修得の基盤として、母性看護学で既習の妊娠期から産褥期に関する基本的知識を問うた。

【問題2】

地域や社会貢献の実践の基盤として、母子保健に関する社会課題の把握に必要な保健統計の読解力と課題の理解度を問うた。

【問題3】

研究や助産実践能力の修得の基盤として、母性看護学で既習のリプロダクティブヘルス・ライツの観点での倫理的感応力と実践に関する理解度を問うた。